

令和4年度 学校だより

令和4年9月1日発行

9月 大枝中学校通信



2学期がはじまりました ~頑張り發揮・良さ披露に大期待~

夏休みが終わり、8月24日より「2学期」がスタートしました。

1学期も終わろうかとしていた7月から大枝中学校でも複数の感染者が確認をされるようになりました。学級閉鎖となるクラスもありました。夏休みに入ってからも毎日のように体調不良や発熱症状等によりPCR検査・抗原検査を受けますと家庭から連絡がありました。感染の報告も多く入りとても心配をしました。現在も後遺症と思われる症状が続いている、つらい思いをしている人もいます。早く良くなるよう願っています。



こうした状況の中で行われた「夏季大会」「吹奏楽コンクール」3年生を中心に本当によく頑張ってくれました。3年間、コロナの影響で再三活動が止まったり、大会が中止となりましたがすべての競技、発表で全力を尽くし一生懸命取組む姿を披露してくれました。勝負ごとなので勝ち負けがついていますが先生たちの目には堂々とした、たいへん立派な姿に映りました。

たくさんの感動をいただきました「ありがとう」

野球部 これまで緊張から立ち上がりに失点をしてしまう傾向がありましたが、神川中との試合では先に点を取りリードしました。打線も点でなく線となりつなぐ攻撃ができました。途中、雷雨で中断し流れが変わり逆転を許しましたが最終回追い上げる粘りを見せてくれました。

サッカーチーム 初戦を快勝したあと優勝した精華中と闘いました。体格やフィジカル、技術どれもレベルが高く苦しい展開となりましたが、最後まで1点を取りに行く熱い姿に感動しました。昨年の先輩たちが優勝しただけにプレッシャーもあったと思います。

陸上部 市内大会、通信陸上大会、府下大会と試合が続きました。どの日も気温が高く、コンディションやモチベーションを維持するのが大変だったと思います。その中で、自己記録を更新する人、準決勝や決勝まで残れて入賞する選手が多く見られました。

男子バスケットボール部 春季大会ではリードするものの最後1点差の逆転負けをして悔しい涙を流しました。夏の大会まで個々の力をあげることでチーム力があがると体力・筋力トレーニングを積みました。夏季では選抜選手が多くいる相手に善戦し成長した姿を見てくれました。

女子バスケットボール部 春季大会での6位を自信に夏季大会ではシード校として追われる立場として戦いました。ベスト8までは危なげなく勝ち進み、府下大会をかけた西京極中との一戦では後半猛チャージをかけ、あと一步のところまで追い詰めました。立派な戦いぶりでした。

バレーボール部 男子は初戦を勝利したあと不戦勝をはさみ準々決勝にコマを進めました。府下大会をかけた一戦では強豪伏見中を相手に善戦をすることができました。女子は交流試合となりましたが団結力を発揮し八条中に勝利することができました。
男女ともに3年間の努力を感じさせてくれる場面が随所に見られました。

剣道部 男子団体戦 初戦を全員勝利、2回戦を代表戦勝負で勝利しベスト8を決めました。府下大会をかけた洛星中との対戦では大熱戦となりましたが惜敗となりました。
女子団体戦 初戦を勝利し2回戦で強豪桂中と対戦をしました。大将戦までもつれ込む熱戦となりましたが惜しくも敗れました。男女ともに厳しい稽古で心身ともに鍛え上げられた胴着姿は勇ましく、凛々しくカッコよかったです。

ソフトテニス部 団体戦では、初戦に快勝し2回戦は衣笠中との対戦となりました。最初のペアで勝利し主導権を握りますがその後は一進一退の熱い戦いとなりました。最後はファイナルセットまでもつれ込む好勝負となりましたが惜しくも負けてしまいました。コートの外から一球一球に声援を送る部員の姿が印象的でした。

吹奏楽部 昨年度に続き初日の一番発表にあたった大枝中。緊張する中での発表となりました。直前の練習はすべて個人での調整練習のみとして、ほぼぶつけ本番での発表となりました。昨年はオンラインでの鑑賞でしたが、今年はコンサートホールでの鑑賞となり直接拝見することができました。困難な中での発表でしたがとても良かったと思います。感動的でした。

卓球 3年生のKさんが京都市大会3位、府下大会6位で近畿大会に進みました。近畿大会でも6位に入賞し、北海道で行われた全国大会に出場を果たしました。おめでとうございます。

水泳 1年生のKさんが100m背泳ぎ、200m背泳ぎで京都市大会、府下大会共に2位に入り奈良県で行われた近畿大会に出場を果たしました。おめでとうございます。

新型コロナウィルス感染症に関する考え方・対応についてのお願い

新型コロナウィルス感染症について、現在も1日の感染者が15万人を超えておりさらなる感染拡大に予断を許さない状況が続いています。本校においてもご家族の感染や生徒本人の感染報告が見られます。学校では、これまで通りに「健康観察表の記入」「検温」「授業中のマスクの着用」「換気」「手洗いの励行」「黙食」「教室入室の際の手指消毒」「3密の回避」を遵守し感染防止対策の徹底を図っていきます。ご理解をいただくとともに、各ご家庭におかれましても感染防止にお努めください。現在、感染者が確認された場合の基本的な考え方・対応につきましては、感染者が9日間、濃厚接触認定者が5日間の療養および行動自粛(外出禁止)が原則となっています。

くわしくは、京都市情報館ホームページにてご確認ください。

また、生徒本人に体調不良や風邪症状が見られる場合は登校を控えてください。ご家族内で風邪症状が見られる場合にも本人の登校を見合わせてください。

なお、生徒本人やご家族様がPCR検査・抗原検査を受けられることとなった場合や感染が確認された場合は、学校へ直接ご連絡をください。「欠席・遅刻連絡フォーム」への入力連絡をお控えください。